

## コシヒカリの良質安定栽培技術確立試験

### 1) 作期移動と品種特性

野中和弘・城島 昇・阿部恭洋 (佐賀県農業試験場)

NONAKA, K., N. JOGIMA, and K. ABE: Stable cultivation method of "KOSHIIKARI" For Good Quality.

### 1. Characteristic of Variety during various Cropping Season

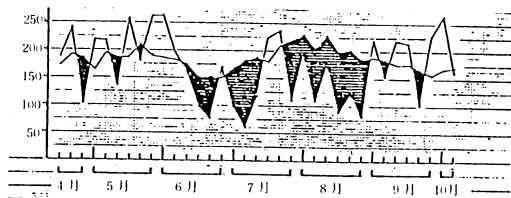
佐賀北部山間地での水稲稚苗の移植期は5月25日前後である。しかし、この作期は例年6月3半旬より入梅となることから山間地ではことさら日射量が急激に低下し、作柄の不安定要因となっている。そこで筆者らは、コシヒカリの良質安定栽培の見地から、作期の適応性を生態面から検討したのでその結果の概要を報告する。

#### 1. 試験方法

- 1) 試験の実施場所 佐賀県農業試験場三瀬分場
- 2) 供試土壌, 標高 中粗粒褐色低地土 標高400m
- 3) 供試品種 コシヒカリ, 日本晴
- 4) 作期 5月8日, 5月20日, 6月4日
- 5) 栽培様式 稚苗移植 (20日苗, 苗令2.0~2.3 / )
- 6) 栽植密度 30cm×13cm 25.6株/㎡
- 7) 本田施肥 (10a当たりN成分) コシヒカリ: 元肥3.0kg 追肥1.5kg (移植後5日) 穂肥I 2.1kg 穂肥II 1.4kg 計8.0kg 日本晴: 元肥4.0kg 追肥2.0kg (移植後10日) 穂肥3.0kg 実肥1.0kg 計10.0kg

#### 2. 気象概要

第1図は試験年次における日射量でこの年次は冷害年次であった。なお、本田期間の半年の最低気温は平均16.8℃, 最高25.7℃であった。日射量は最高が8月1半旬で230cal, 最低が6月4半旬で150calであった。降水量は年間2400mm, 本田期間1400mmであった。



第1図 1980年の日射量 (佐賀三瀬岸高)

#### 3. 試験成績の概要

生育経過: 草丈は両品種とも7月上旬までは5月8日植が高く推移したが、7月下旬では5月20日植が高く、稈長も同様な傾向であった。なお、6月4日植は低く推移した。茎数は両品種とも遅植ほど少なく経過し、6月4日植は最高茎数も少なかった。最高分けつ期は作期が遅れるに従って当然遅延したが、コシヒカリの6月4日植は特に遅くなった。出穂期についても同様な傾向がみられコシヒカリの6月4日植では出穂がかなり遅延した。なお、出穂期までの生育日数はコシヒカリで5月8日植が93日, 5月20日植で87日, 6月4日植で82日を要した。また、登熟日数はそれぞれ43, 41, 40日であった。なお、日本晴の生育日数はコシヒカリ同様の傾向を示したが、登熟日数は各作期とも44日であった。出穂期の乾物重は5月20日植が重く、6月4日植ではコシヒカリの低下が著しかった。出穂期のL A Iは乾物重同様に両品種とも5月20日植が大きく、6月4日植は小さかった。玄米収量は早植ほど増収した。なかでも、コシヒカリの5月8日植は特に増収した。これは稈数に負うところが大きく、両品種ともに作期が遅れるに従って1穂粒数の減少が著しく、特にコシヒカリではその傾向が顕著であった。また、玄米千粒重も稈数同様の傾向で、コシヒカリの6月4日植は軽かった。稈実歩合では冷害年次であったため全般に低かったが、作期による変動は少なかった。また、その他に特筆される形質としてはコシヒカリの5月8日植は稈長が短かく、倒伏がやや少なかった。

#### 4. まとめ

コシヒカリは日本晴よりも作期による生育収量の変動が大きく、作柄を安定させるためには現在の作期より早植することが望ましい。すなわち、5月上旬に植えることで早期に有効茎の確保が可能で生育、収量、各形質とも安定する。

第1表 生育および収量構成要素

| 供試品種  | 作 季  | 出穂期<br>月 日 | 出 穂 期  |       | 成熟期<br>月 日 | 熟 色 | 最 長 (cm) |      | 穂 数<br>㎡ | 1 穂<br>粒 数 | ㎡当<br>粒数10×3 | 稈 実<br>歩 合 % | 玄米千<br>粒重 (g) | a 当女<br>米重 (kg) |
|-------|------|------------|--------|-------|------------|-----|----------|------|----------|------------|--------------|--------------|---------------|-----------------|
|       |      |            | 乾物 (g) | L A I |            |     | 稈 長      | 穂 長  |          |            |              |              |               |                 |
| 日 本 晴 | 5/8  | 8.20       | 772    | 4.5   | 10.3       | 良   | 76.3     | 18.5 | 394      | 69.2       | 27.3         | 74.6         | 21.2          | 44.9            |
|       | 5/20 | 8.25       | 833    | 5.8   | 10.8       | 良   | 83.2     | 18.7 | 394      | 67.4       | 26.6         | 73.0         | 20.9          | 43.3            |
|       | 6/4  | 9.2        | 675    | 3.3   | 10.16      | 良   | 74.8     | 18.9 | 371      | 65.3       | 24.2         | 78.0         | 20.5          | 41.7            |
| コシヒカリ | 5/8  | 8.9        | 755    | 3.8   | 9.21       | 良   | 81.0     | 18.2 | 399      | 73.0       | 29.1         | 67.1         | 20.4          | 40.7            |
|       | 5/20 | 8.15       | 817    | 4.6   | 9.25       | やや良 | 87.6     | 16.8 | 402      | 65.9       | 26.5         | 66.7         | 20.0          | 36.1            |
|       | 6/4  | 8.25       | 595    | 3.3   | 10.4       | やや良 | 82.1     | 16.7 | 399      | 62.0       | 24.7         | 69.6         | 19.4          | 34.5            |